

LARC

ロールスクリーン ラルク

浴室タイプ

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。



警告

コードやチェーンが体に巻きついたり・引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。



日本ブラインド工業会

安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



してはいけない禁止の行為です。



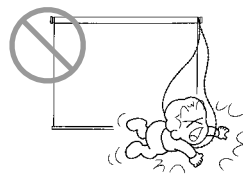
必ず実行していただく強制的行為です。

ご使用になる前にお読みください

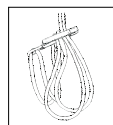


警告

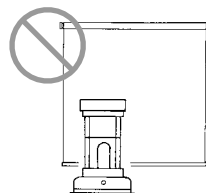
- お子様を製品に近づけないでください。
操作チェーンが体に巻きつく等して、思わぬ事故を招く恐れがあります。
(チェーン式の場合)



- ※コードクリップ(付属品)について
操作チェーンを危険のないようにたくし上げる部品です。
小さなお子様がいる場合など、手の届かない位置までたくし上げられ、製品を安全にご使用いただけます。



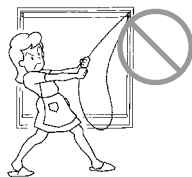
- 火のそばではご使用にならないでください。
製品が溶けたり、燃えたりして危険です。



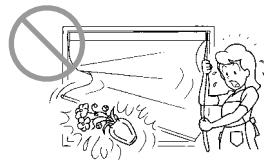
安全上のご注意 (必ずお守りください)

⚠ 注意

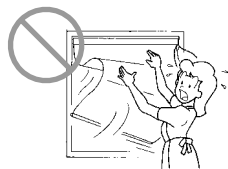
■製品にぶら下がったり、無理に引っばったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。



■製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。製品や置いたものが破損することがあります。



■風の強い時には製品を降ろしたまま窓を開けないでください。製品の破損や思わぬ事故につながる可能性があります。



お取付けになる前にお読みください

⚠ 警告



製品重量に耐えられる下地に取付けてください。



注意



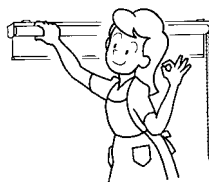
付属の取付けビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。



木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。



本体取付け時には、取付けブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。



使用環境上のご注意（必ずお守りください）



注意



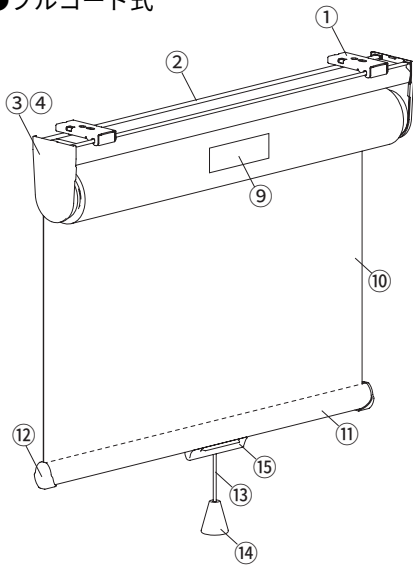
この製品は屋内用として作られたものです。屋外ではご使用できません。



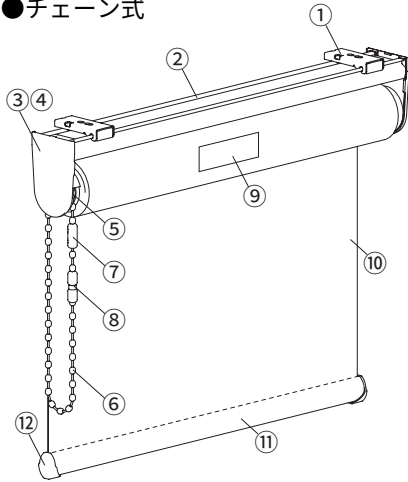
窓を開けての直射日光を生地に当てないでください。生地が極端に退色、変色することがあります。

各部の名称

●プルコード式

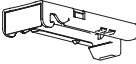


●チェーン式



①取付けブラケット	⑥操作チェーン	⑪ウェイトバー
②フレーム	⑦コネクター	⑫ウェイトバーキャップ
③サイドブラケット	⑧セーフティーコネクター	⑬プルコード
④サイドブラケットカバー	⑨巻取りパイプ	⑭プル
⑤操作部	⑩生地	⑮プルコードサポート

付 属 品

部品名	取付け ブラケット	ブラケット 取付けビス	巻きずれ調整 シール	六角レンチ	コードクリップ
製品幅(mm)					
～1500	2 個	4 本	1 枚	1 個 ※1	1 個 ※2
1510～2000	3 個	6 本	1 枚	1 個 ※1	1 個 ※2

※1…プルコード式のみに付属
※2…チェーン式のみに付属

製品の取付けかた

必要な工具：プラスドライバー、巻尺(スケール)

1) 製品の確認

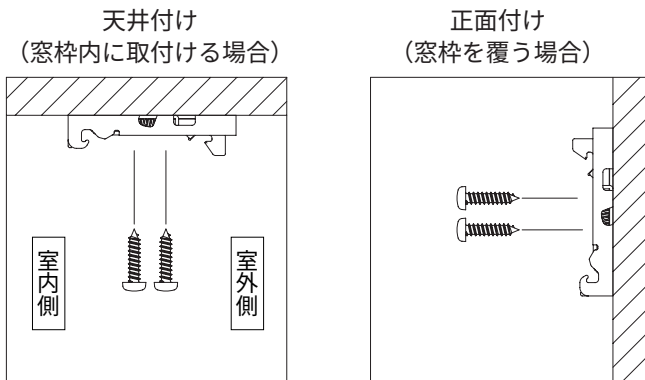
製品の変形、破損、付属品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんのでお買い上げいただいた販売店、最寄の弊社支店までご連絡ください。

2) 取付け下地の確認

- ・製品に付属しているビスは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。
- ・木部に取付ける時は、厚さが10mm以上であることを確認してください。
- ・木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。
- ・取付け部が水平になっているか確認してください。
- ・製品の動く範囲内に障害物がないか確認してください。

3) 取付けブラケットの取付け

●取付けブラケットの取付け方には、天井付けと正面付けがあります。



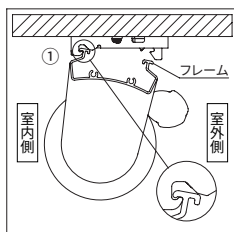
- ・取付けブラケットは、製品端部からそれぞれ40～60mmの間に取付けブラケットの中心がくるように位置を決め、付属のビスで固定してください。
- ・取付けブラケットが3個以上の場合（製品幅が1510mm以上の場合）は、両端の取付けブラケット間の距離が、均等かつ一直線上にくるように位置を決め、取付けブラケットを付属のビスで固定してください。

製品の取付けかた

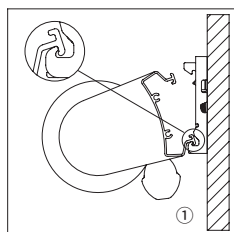
4) 製品の取付け

- ①ロールスクリーン本体を両手で持ち、取付けブラケットの手前のツメにフレームを引掛けてください。天井付けはフレームの手前から、正面付けはフレームの下から引掛けてください。
- ②フレームを取付けブラケットのツメに引掛けた状態で、左右のバランスを見て位置を決めてください。
- ③フレームを矢印の方向にもっていき、「カチッ」と音がするまで押し上げてください。
- ④全ての取付けブラケットに確実に固定されていることを確認してください。

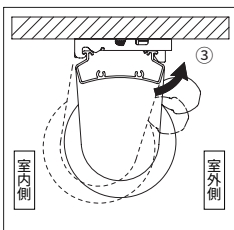
天井付け
(窓枠に取付ける場合)



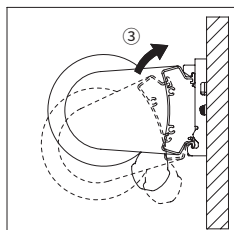
正面付け
(窓枠を覆う場合)



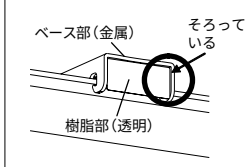
天井付け



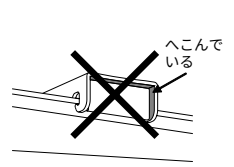
正面付け



・固定されている場合



・固定されていない場合



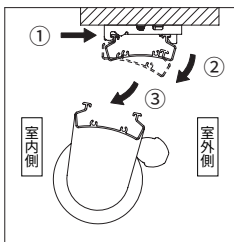
注意

製品取付け時には、取付けブラケットに製品が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。

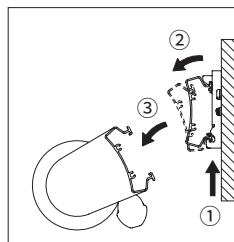
製品の取外しかた

- ①取付けブラケットのスライドブロック(透明)を指で押しながら
- ②フレームを矢印の方向に引き
- ③取付けブラケットのツメからロールスクリーン本体を外してください。

天井付け



正面付け



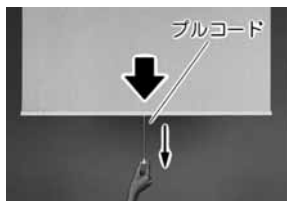
操作のしかた

操作方法には、プルコード式、チェーン式の2種類があります。

●プルコード式

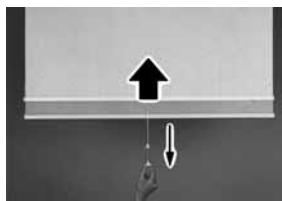
《降ろすとき》

プルコードを真下に引いて手を放すと
その位置で止まります。



《上げるとき》

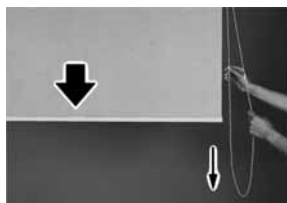
プルコードを真下に少し引いてから手を放すとゆっくりと巻き上がります。途中で止める時は、再び真下に少し引くと止まります。



●チェーン式

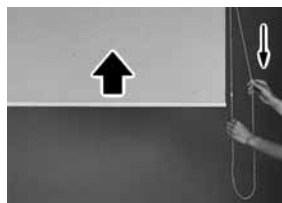
《降ろすとき》

奥(室外側)の操作チェーンを引きます。



《上げるとき》

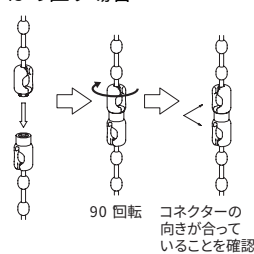
手前(室内側)の操作チェーンを引きます。



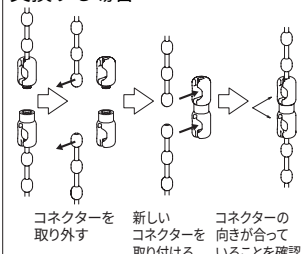
※操作チェーンには、製品を安全で快適にご使用いただくため、「セーフティーコネクター」を組み込んでいます。これは、操作チェーンに通常操作以上の負荷が掛かった場合などに操作チェーンを分割させる仕組みの部品です。操作中に外れてしまった場合、はめ直してご使用いただけますが、分割しやすくなることがありますので、「セーフティーコネクター」を交換する必要があります。
お買い上げいただいた販売店・最寄りの弊社支店までご連絡ください。

《チェーン式》

セーフティーコネクターをはめ直す場合



セーフティーコネクターを交換する場合



巻取りスピードの調整のしかた

製品出荷時にスプリングの調整をおこなっていますが、生地巻取りスピードや操作力を
変えたい場合、また完全に巻き上がらない場合は、以下の方法で調整をおこなってください。

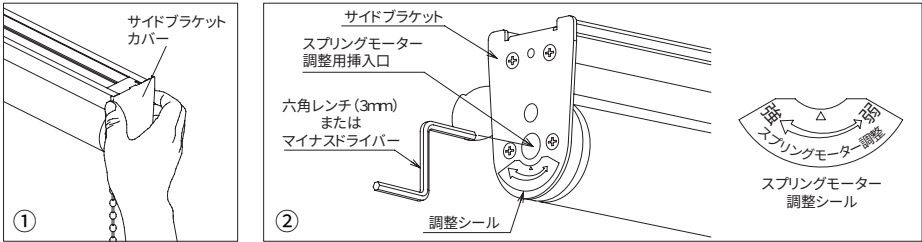
●調整方法

必要な工具：六角レンチ(3mm)またはマイナスドライバー

下表を参考に、①調整位置のサイドブラケットカバーを外し、②六角レンチまたはマイナ
スドライバーで【強】または【弱】の方向にまわしてください。

操作方式	調整位置	まわす方向	
		強	弱
プルコード式	製品を正面から見て左側	巻取りスピードを速くする スプリングの初期巻きをする	巻取りスピードを遅くする
チェーン式※	非操作側	巻取り時の操作力を軽くする	下降時の操作力を軽くする

※製品幅が450mm以下の場合等には、スプリングが入らないため、調整はできません(チェーン式のみ)。



生地洗濯方法

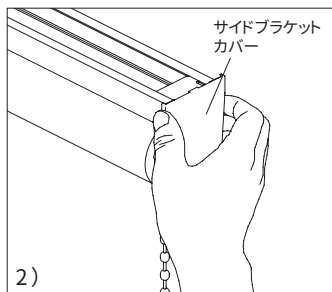
●生地の取外し方

必要な工具：六角レンチ(3mm) ※プルコード式のみ

1) 製品を取外します。

製品を取付けブラケットから取外してください。
(6ページ参照)

2) サイドブラケットカバーを取外します。



3) 生地を全て引き出します。

巻取りパイプが露出するまで生地を引き出します。
※プルコード式の場合は、この状態で生地が巻き戻らない位置で止めてください。

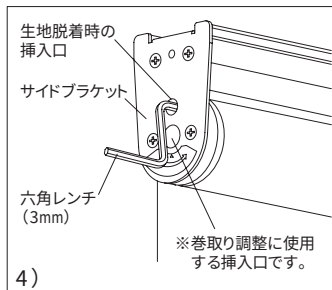
4) 巻取りパイプを固定します。

(※プルコード式のみ)

製品を正面から見て、左側のサイドブラケット側面上側の挿入口に、製品購入時に付属の六角レンチ(3mm)を挿し込みます。

※六角レンチ以外のものを挿し込むと、故障の原因になりますのでおやめください。

※確実に六角レンチを挿し込んでいないと、巻取りパイプが自動的に逆回転し、初期巻きが解除されます。洗濯後、本体に生地をセットするまで六角レンチを抜かないようにしてください。

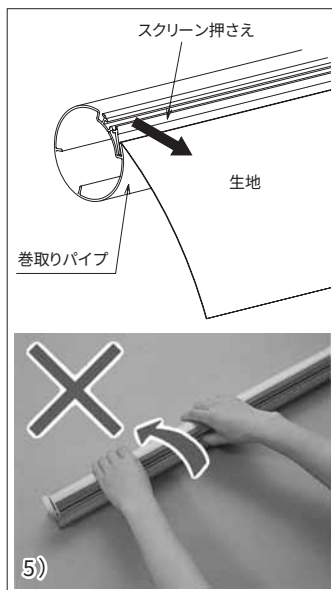


5) 生地を巻取りパイプから取外します。

スクリーン押さえのつばの部分を巻取りパイプの端から引っぱると生地ごとはがれます。

※プルコード式の場合、右図のように巻取りパイプを矢印の方向に少しまわすとストッパーが解除されパイプが自動的に逆回転し、初期巻きが解除されますのでご注意ください。

※誤って初期巻きを解除した場合は、10ページの<初期巻きを解除した場合の調整方法>にしたがって調整してください。



生地洗濯方法

●初期巻きを解除した場合の調整方法（※プルコード式のみ）

- ①洗濯後の生地の本体へのセット方法（11ページ参照）にしたがって、スクリーン押さえを巻取りパイプの溝にはめ込んでください。
- ②調整位置（8ページ参照）のサイドブラケットカバーを外し、六角レンチまたはマイナスドライバーで【強】の方向にまわしてください。（製品のフレームを持ち、2人以上でおこなってください）

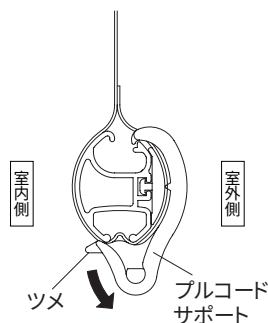
このとき、巻取りパイプが回転し生地が巻き取られますので、生地が完全に巻き取られるまで回転させてください。

以上で通常の状態に戻りますが、何度か昇降し巻取りスピードの調整（8ページ参照）をおこなってください。なお、生地の巻きずれが発生している場合、製品購入時に付属の巻きずれ調整シールにて調整してください。

6) プルコードサポートを取外します。

（※プルコード式のみ）

プルコードサポートの室内側についているツメを押下しながら後方に外します。



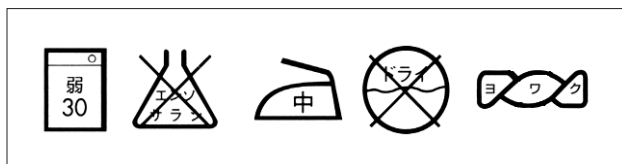
7) ウェイトバーを取外します。

- ①ウェイトバーの端部のウェイトバーキャップを取外し
- ②ウェイトバーをヨコ方向にスライドさせて抜取ります。

●生地洗濯

《注意事項》

- ・生地の一部が汚れた場合でも、部分的に拭き取りをせずに丸洗いしてください。
- ・衣類など他のものと一緒に洗わないでください。
- ・生地はネットに入れたり、強く折りたたんだりすると折りじわが残る可能性があります。自然な状態（ふんわりとした状態等）で洗濯機に入れてください。
- ・生地洗濯は下記の洗濯絵表示にしたがっておこなってください。



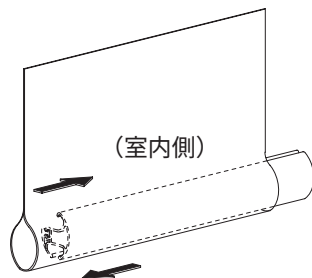
- ・漂白剤の使用は避けてください。
- ・乾燥は、物干しなどで陰干しにしてください。乾燥機はご使用いただけません。
- ・しわになりにくい生地を使用していますが、乾燥後しわが気になる場合には、中温で軽くアイロンをかけてください。

生地洗濯方法

●洗濯後の生地の本体へのセット方法

1) 乾燥後の生地の下部にウェイトバーを取付けます。

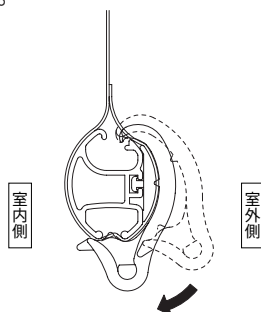
生地は袋縫い部分に、ウェイトバーを挿入し、
両側のウェイトバーキャップをはめ込みます。



2) プルコードサポートを取付けます(プルコード式のみ)。

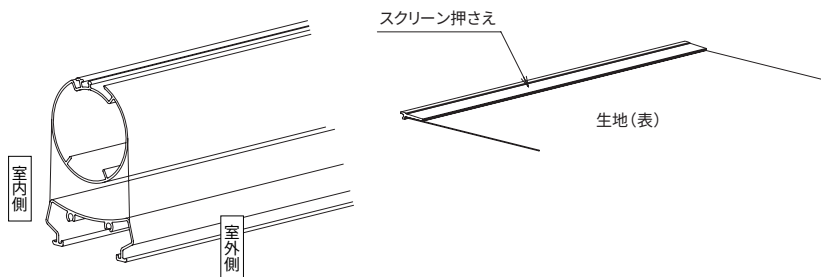
プルコードサポートの上側をウェイトバーの
室外側上端に引掛け、手前に引き、プルコー
ドサポートの室内側にあるツメをウェイトバ
ー下端の溝に引掛けます。

※プルコードサポートは必ず幅方向の中央に
取付けてください。



3) 取付け方向を確認します。

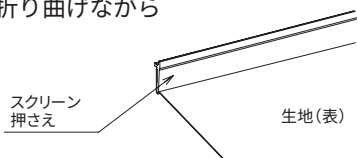
- ・製品本体を下図のように、逆さにして室外側が手前になるように置きます。
- ・生地は表（室内側）が上になるように置きます。



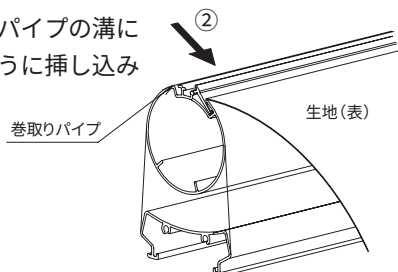
生地洗濯方法

4) スクリーン押さえを巻取りパイプの溝にはめ込みます。

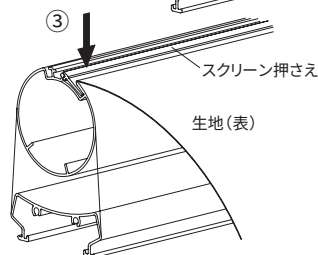
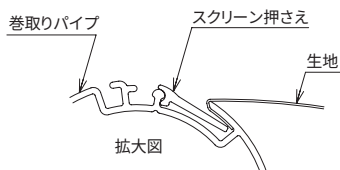
①スクリーン押さえのところで
折り曲げながら



②巻取りパイプの溝に
図のように挿し込み



③スクリーン押さえを押し込みながら
パイプの溝にはめ込みます。



5) 製品本体の側面に挿し込んでいた六角レンチを抜いてください。

(プルコード式のみ)

※六角レンチを抜いた時に、生地が急に巻き取られることがありますので、必ず巻取りパイプを手で押さえ、巻き取られない状態で六角レンチを抜いてください。

6) 生地を巻取りパイプに巻き取ります。

●プルコード式の場合

パイプを回転させてストッパーを解除します。パイプの自動回転を利用しながら、少しずつ生地を巻き取ってください。

※ストッパー解除後は、手でパイプを押さえるか、ウェイトバーを持ちながら、ゆっくり生地を巻き取ってください。

●チェーン式の場合

①製品の向きを確認し、製品を取付けブラケットに取付けてください。

(6ページ参照)

※生地がしわにならないように注意して取付けてください。

②生地を巻取りパイプに巻き取ります。室内側の操作チェーンを引き、生地を巻き取ってください。(7ページ参照)

※しわが出た場合は、生地をしわが出ない位置まで引っ張り、再度巻き取ってください。

※何度か昇降し、巻きずれが発生している場合、付属の巻きずれ調整シールにて調整してください。調整方法はシールをご覧ください。

天井付け・正面付け切換えのしかた

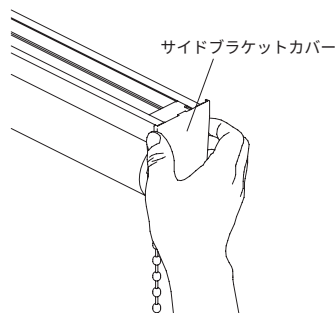
チェーン式は、天井付け・正面付けを簡単に切り替えることができます。

●切り替え方法《天井付け→正面付け》(操作チェーン側の側面で切り替えます)

1) 製品を取付けブラケットから取外します。

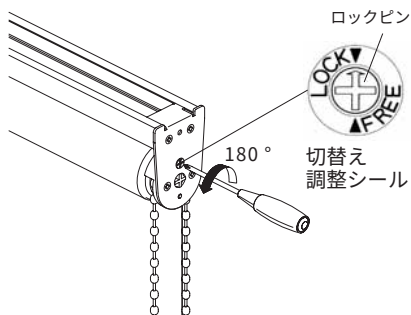
(6ページ参照)

2) 操作側(操作チェーン側)のサイドブラケットカバーを取外します。



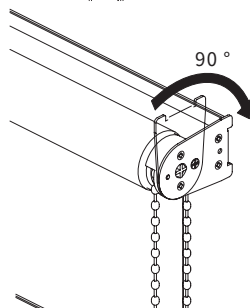
3) ロックピンを解除します。

操作側のサイドブラケットに付いているロックピンをプラスドライバーで180°回転させ、矢印をLOCKの状態からFREEの状態にします。



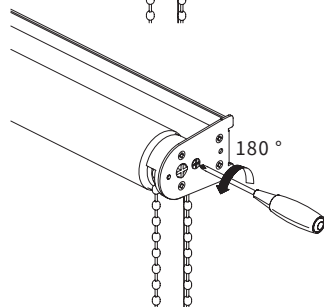
4) フレームを90°回転させます。

フレームを図のように奥側に90°回転させます。



5) ロックピンを固定します。

ロックピンの矢印をプラスドライバーでFREEの状態からLOCKの状態に180°回転させます。



6) サイドブラケットカバーを取付けます。

お手入れのしかた

- 入浴後は生地をざっとお湯で洗い流し、人体の油や石鹸の泡などが残らないようにしてください。
- 生地（スクリーン）を降ろしたままの状態乾燥させてください。濡れたまま巻き上げてしまうとカビが発生します。
- 浴室ではカビの発生を防ぐため、換気をし、除湿をおこなってください。また、こまめに洗濯することをお勧めします。
- カビの種類、使用環境によっては、お手入れをしてもカビが発生することがあります。
- 生地の一部が汚れた場合でも、部分的に拭き取りをせず、丸洗いしてください。
- 窓を開けての直射日光を生地に当てないでください。生地が極端に退色、変色する場合があります。

こんなときは

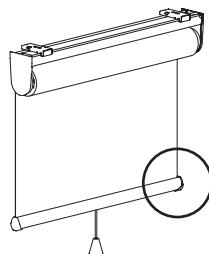
症 状	原 因	処 置
生地が巻取りパイプにきれいに巻き取られない	・取付け面が水平でない	・フレームが水平になるように取付け面を調整してください。
	・プルコードを真下に引いていない	・プルコードはウェイトバーの中央部に取付け、真下に引いてください。
	・生地の伸縮等	・付属の巻きずれ調整シールをシールに記載の説明にしたがって取付けてください。
生地の端部がほつれてきた	・生地がサイドブラケットに当たっている	・巻取りパイプにきれいに巻き取られるよう調整した後、ほつれた生地の端部をハサミで切り取ってください。
生地にカビが発生した	・生地に人体や石鹸の泡が付着したままになっている。 ・生地が濡れたまま巻き上げた状態にしている。 ・生地の乾燥が充分におこなわれていない。	・酸素系（又は非塩素系）のカビ取剤を使用して、カビを取り除いてください。
巻取りスピードが弱い	・スプリングモーターの力が弱い	・8ページの巻取りスピードの調整のしかたにしたがって、巻取りスピードの調整をおこなってください。
製品が落ちた	・取付けビスが抜けた	・取付ける面の種類に応じた取付け方で取付けてください。お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
	・製品が取付けブラケットに確実に固定されていなかった	・この取扱説明書にしたがって取付けなおしてください。

※お取り替え用の生地もご用意しています（有償）。ご購入の際は、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。転居などにより、お買い上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせください。

メンテナンスシールのみかた

製品には、その製品の生地No、製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付けてあります。修理や部品交換等のお問い合わせの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。お問い合わせの前に、あらかじめご確認ください。

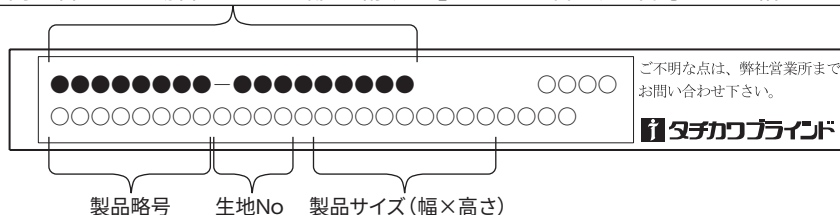
【メンテナンスシール貼付場所】



製品正面から見て
ウェイトバーの
右側裏面

【メンテナンスシール記載内容】

お問い合わせの場合は、この●部18桁(「-」ハイフン含む)の番号をご連絡ください。



保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、ご購入日より3年間は無料にて修理をさせていただきます。但し、「生地部」、「コード類」につきましては、無償修理期間をご購入日より1年間とさせていただきます。

※次のような場合は無償修理期間内でも有料修理となります。

- ・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ・天変地異(火災、地震、水害、落雷等)による故障及び損傷。
- ・特殊環境(極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等)による故障及び損傷。

※本規定は、日本国内においてのみ有効です。

修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店にお申しつけください。

転居などにより、お買い上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせください。

その他、ご不明な点・お問合せ等は、以下のいずれかの方法からお願いいたします。

- お電話にて(フリーダイヤル) **0120-937-958 (お客様相談室)**
受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00(土日・祝祭日、夏季休暇、年末年始等のぞく)
- インターネット(ホームページ)にて <http://www.blind.co.jp/contact/>

i 立川ブラインド工業株式会社

本社：〒108-8334 東京都港区三田3丁目1番12号 TEL. 03-5484-6100(大代表)
ホームページアドレス <http://www.blind.co.jp/>

270 **PRINTED WITH SOY INK**

この印刷物は、環境に配慮した大豆配合率70%の再生紙を使用しています。また、揮発性有機化合物の発生を抑えた大豆油インキを使用しています。

2013.11
942582